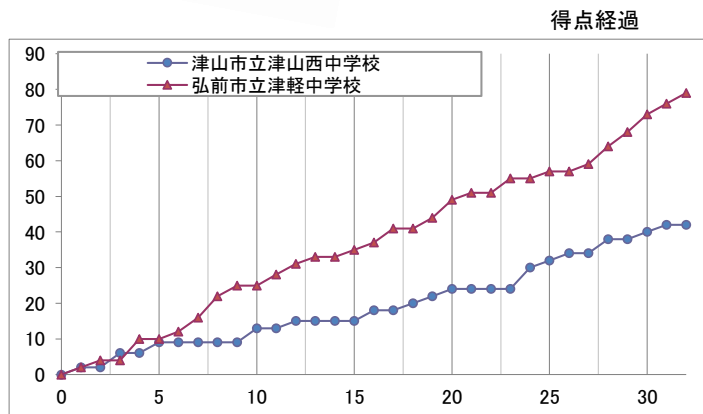




大会名	平成29年度 全国中学校体育大会 第47回 全国中学校バスケットボール大会																
会場	沖縄県立武道館																
日時	2017年8月24日(木)	13:30															
コート	BAコート 第4試合																
カテゴリー	男子決勝トーナメント1回戦																
主審	佐藤 良明	(秋田)															
副審	潮平 朝一郎	(沖縄)															
TEAM A	TEAM B																
津山西 (岡山県)	42	79 津軽 (青森県)															
	<table border="1"> <tr><td>9</td><td>1st</td><td>22</td></tr> <tr><td>9</td><td>2nd</td><td>15</td></tr> <tr><td>12</td><td>3rd</td><td>18</td></tr> <tr><td>12</td><td>4th</td><td>24</td></tr> <tr><td>—</td><td></td><td></td></tr> </table>	9	1st	22	9	2nd	15	12	3rd	18	12	4th	24	—			
9	1st	22															
9	2nd	15															
12	3rd	18															
12	4th	24															
—																	



BOXスコア

TEAM A		津山市立津山西中学校						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	榎田 怜利 (CAP)	×	10	2	2	0	2	
5	小玉 修矢	×	8	0	4	0	3	
6	榎田 拓求	/	2	0	1	0	1	
7	高山 雄大	×	6	0	3	0	3	
8	畑 帝我	/	0	0	0	0	0	
9	岡本 雄翔	/	4	0	2	0	3	
10	菅田 浩希	×	2	0	0	2	3	
11	赤木 直樹	×	10	0	5	0	3	
12	松本 啓佑	/	0	0	0	0	1	
13	河本 譲一朗	/	0	0	0	0	1	
14	竹田 優人	DNF	0	0	0	0	0	
15	中塚 空	DNF	0	0	0	0	0	
16	山本 愛翔	DNF	0	0	0	0	0	
17	江田 光気	DNF	0	0	0	0	0	
18	池口 太河	DNF	0	0	0	0	0	
コーチ	泉 僚太							
合計			42	2	17	2	20	

TEAM B		弘前市立津軽中学校						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	一戸 啓吾 (CAP)	×	23	2	5	7	1	
5	佐藤 星来	×	19	1	7	2	1	
6	工藤 蒼士	×	0	0	0	0	1	
7	平澤 遥斗	×	8	1	2	1	3	
8	安田 宏志	×	5	1	1	0	1	
9	坂本 声	/	9	1	3	0	1	
10	阿保 雄義	DNF	3	0	1	1	0	
11	三上 魁士	/	2	0	1	0	0	
12	佐藤 礼将	/	0	0	0	0	1	
13	三浦 零矢	/	2	0	0	2	1	
14	木村 真輝	/	1	0	0	1	0	
15	竹内 凜	/	5	0	1	3	0	
16	倉水 亮輔	DNF	2	0	0	2	0	
17	古川 玲史	/	0	0	0	0	0	
18	今 和希	DNF	0	0	0	0	0	
コーチ	平川 優希							
合計			79	6	21	19	10	

×…スターター /…出場 DNF…未出場 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

Cグループ1位で勝ち上がった中国ブロック代表津山西(岡山)対Dグループ2位の東北ブロック代表津軽(青森)の対戦。1Q、津山西#4のレイアップで先制。津軽はオールコート、津山西はハーフコートのマンツーマンDefでスタートする。津軽は#4、#7の連続3Pでペースを握る。津山西も#4の3Pで応戦。津軽#5のスティールからの速攻が決まり、16-9となった残り1分21秒、津山西1回目のタイムアウト。その後も津軽は#4、#7がドライブからファウルを誘い得点を重ね22-9で1Q終了。2Q、開始早々津軽#8の3Pが決まる。津軽は積極的なオールコートDefを仕掛け、津山西のシュートミス誘い点差を広げる。津山西は#5のリバウンドからのショット、#4の3Pで粘るが、津軽#4、#5のドライブを止めきれず37-18津軽リードで2Q終了。3Q、津軽は#7、#4の速攻、#5の3Pでペースをつかむ。51-24となった残り3分42秒で津山西タイムアウト。津山西はオールコートマンツーマンを仕掛け相手のミス誘い、#11の連続得点が決まるが、その後、津軽ガード陣が落ち着いてボール運び、55-30で3Q終了。4Q、津山西は積極的なDefで勝機を見いだそうとするが、ファウルがかさみ、相手を止めることが出来ない。それに対し、津軽はメンバーを入れ替え余裕を持ってゲームを展開する。残り2分51秒、70-38となったところで津山西はタイムアウト。最後まで粘りを見せたが、終始、安定した試合運びでリードを保ち続けた津軽が79-42で勝利し、ベスト8に駒を進めた。